KYOEI STEEL

2021年３月期上期
決算説明資料

共英製鋼株式会社
（東証一部：5440）

本日の内容

1 2021年３月期 上期決算報告

2 2021年３月期 通期業績予想

3 中期経営計画 最終年度末に向けて

1 **2021年３月期 上期決算報告**

2 2021年３月期 通期業績予想

3 中期経営計画 最終年度末に向けて

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2021年３月期上期　業績

KYOEI STEEL

前年同期対比で減収減益も、直近予想(7/31)対比では売上・利益ともに上回った

期間：2020年4月1日～2020年9月30日

(億円)	2020年3月期		2021年3月期			2021年3月期	増　減	
	上期	下期	1Q	2Q	**上期 実績**	**上期 予想**	対前年同期	対予想
売上高	1,240	1,153	497	560	**1,057**	**1,000**	△183 (△14.8%)	+57 (+5.7%)
営業利益	102	92	41	38	**80**	**70**	△22 (△21.9%)	+10 (+13.6%)
経常利益	98	92	40	41	**81**	**70**	△17 (△17.4%)	+11 (+15.4%)
当期純利益	60	55	31	28	**59**	**50**	△1 (△2.2%)	+9 (+17.6%)

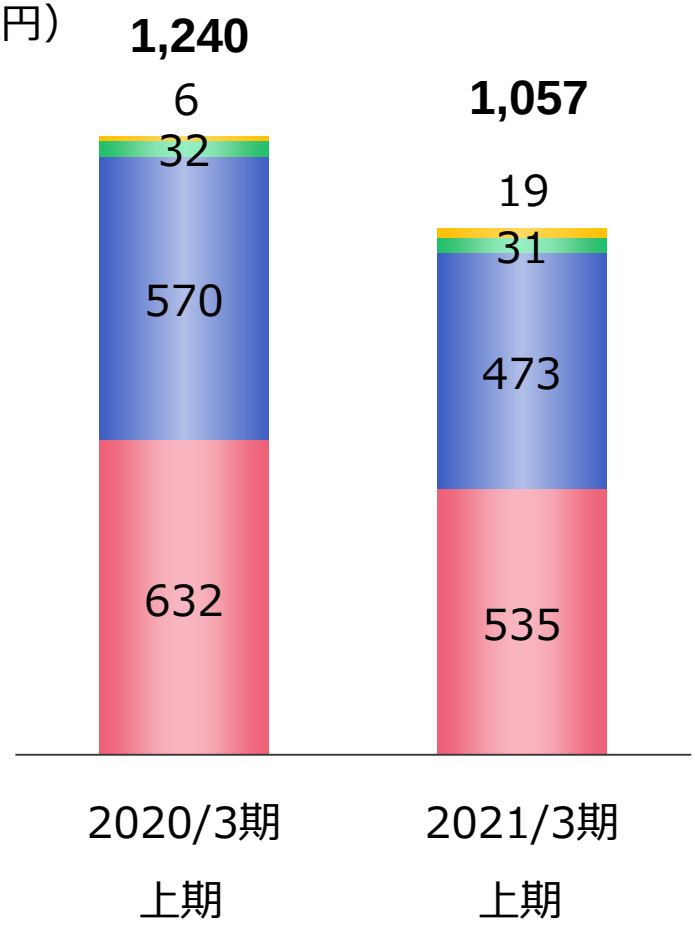
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績推移

新型コロナウイルスの影響を受け、各セグメントとも減収
国内鉄鋼事業は増益、海外鉄鋼事業は減益

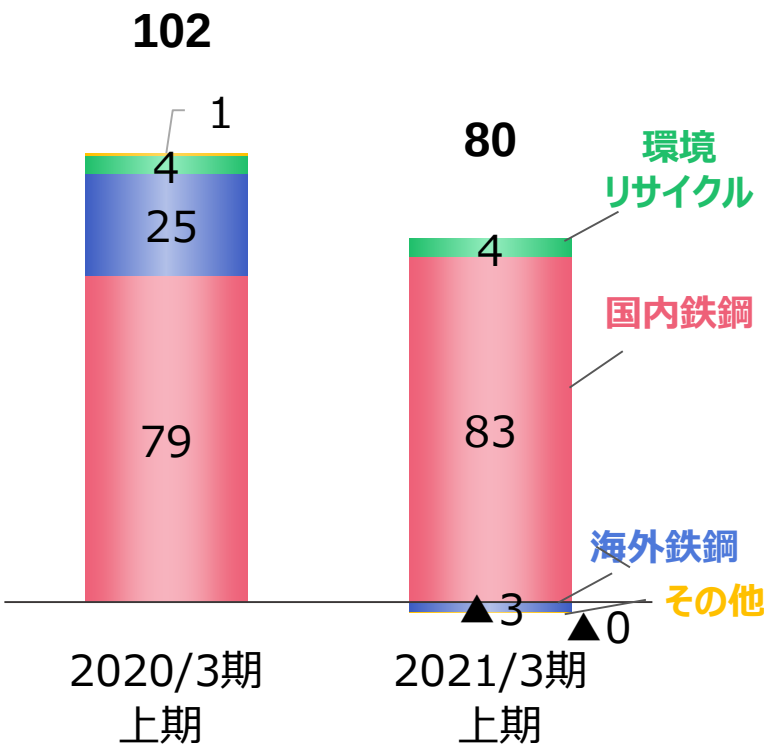
売上高

（億円）



営業利益

（億円）



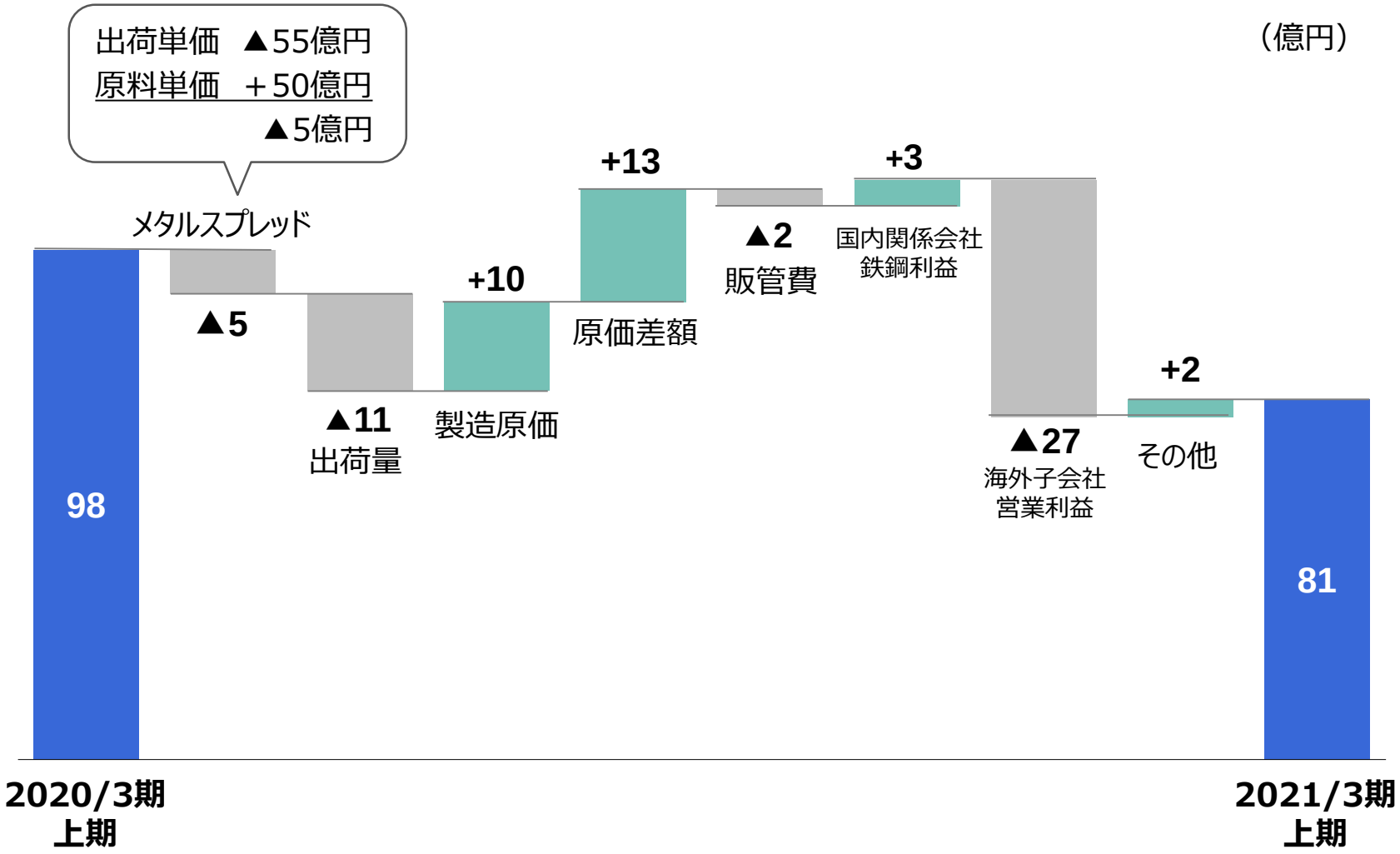
※ 営業利益合計との差異は消去又は全社調整分

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

経常利益の変動要因（前年同期対比）

KYOEI STEEL

2021年３月期上期の経常利益が 前年同期対比 17億円減少した主な要因



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績の概況（1）

KYOEI STEEL

国内鉄鋼事業

売 上 高 ：535億円
営業利益： 83億円
前年同期対比 減収・増益

- 新型コロナウイルスの影響で国内の建設需要は低調
  出荷量は前年同期対比5.7万トン減の77.5万トン
- 原材料価格上昇分の製品価格引き上げが進まず
  メタルスプレッド（製品価格と原材料価格の差額）は
  縮小となるも、製造コスト削減効果により増益となる

海外鉄鋼事業

売 上 高 ： 473億円
営業損失： ▲3億円
前年同期対比 減収・減益

- **ベトナム**
  コロナ禍による需要減退・競合環境激化で出荷量減
- **米国**
  新型コロナウイルスの影響の影響は小さく、業績堅調
- **カナダ**
  主力製品（鉱山向け製品）の出荷が低調

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績の概況（2）

KYOEI STEEL

環境リサイクル事業

売 上 高 ： 31億円
営業利益： 4億円
前年同期対比 減収・減益

- コロナ禍で産業・医療廃棄物排出量が減少
- スポット案件の獲得で一部カバー

その他事業（鉄鋼周辺事業）

売 上 高 ： 19億円
営業損失： ▲0億円
前年同期対比 増収・減益

- ベトナム港湾事業：TVP社
  VKSスクラップ取扱数量減をその他貨物でカバー
- ベトナム鋳物事業：VJE社 ※当期より連結
  利幅の大きいロボット向け製品の出荷堅調
- 国内鋳物事業：㈱ 吉年 ※当期より連結
  コロナ禍による製造業不振の影響を受け出荷不調

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

1 2021年３月期 上期決算報告

2 2021年３月期 通期業績予想

3 中期経営計画 最終年度末に向けて

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2021年３月期 通期業績予想

KYOEI STEEL

前期対比では減収・減益となるも、直近予想を上方修正

（億円）

	2020年3月期			2021年３月期				直近予想
	上 期	下 期	通 期	上 期	下 期	通 期	（対前期）	通 期 (7/31)
売上高	1,240	1,153	2,393	1,057	1,143	2,200	▲8.1%	2,200
営業利益	102	92	194	80	50	130	▲33.0%	100
経常利益	98	92	190	81	49	130	▲31.4%	100
当期純利益	60	55	115	59	26	85	▲26.0%	65

（円）

	中 間	期 末	通 期	中 間	期 末	通 期	配当性向	通 期
１株当たり配当金	10	65	75	15	35	50	25.6%	40

※ 下期の想定為替レート ＝ 105.0円/ドル

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

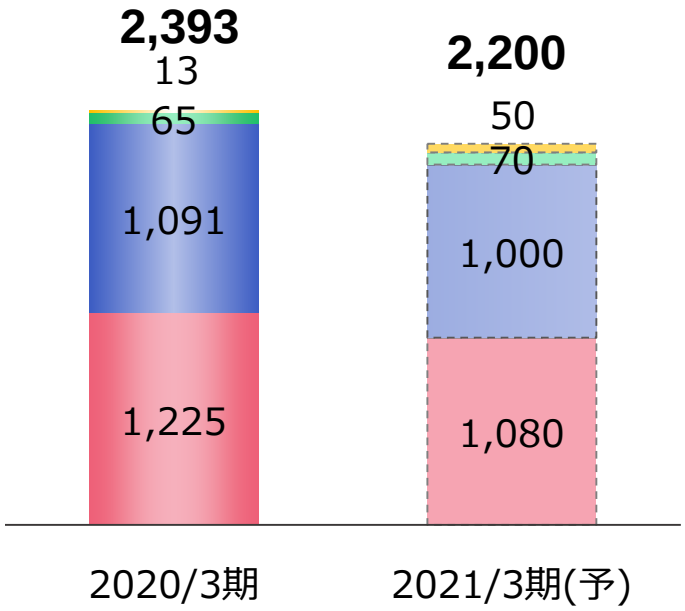
セグメント別業績予想（通期）

KYOEI STEEL

国内鉄鋼事業は堅調であるが、海外鉄鋼事業が苦戦

売上高

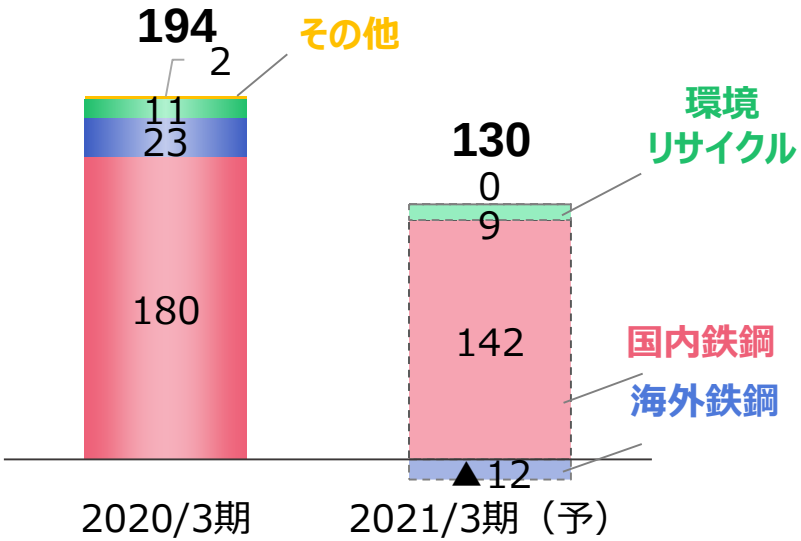
（億円）



	20/3期	21/3期	差異
国内鉄鋼	1,225	1,080	▲145
海外鉄鋼	1,091	1,000	▲91
環境リサイクル	65	70	5
その他	13	50	37
合計	2,393	2,200	▲193

営業利益

（億円）



	20/3期	21/3期	差異
国内鉄鋼	180	142	▲38
海外鉄鋼	23	▲12	▲35
環境リサイクル	11	9	▲2
その他	2	0	▲1
合計	194	130	▲64

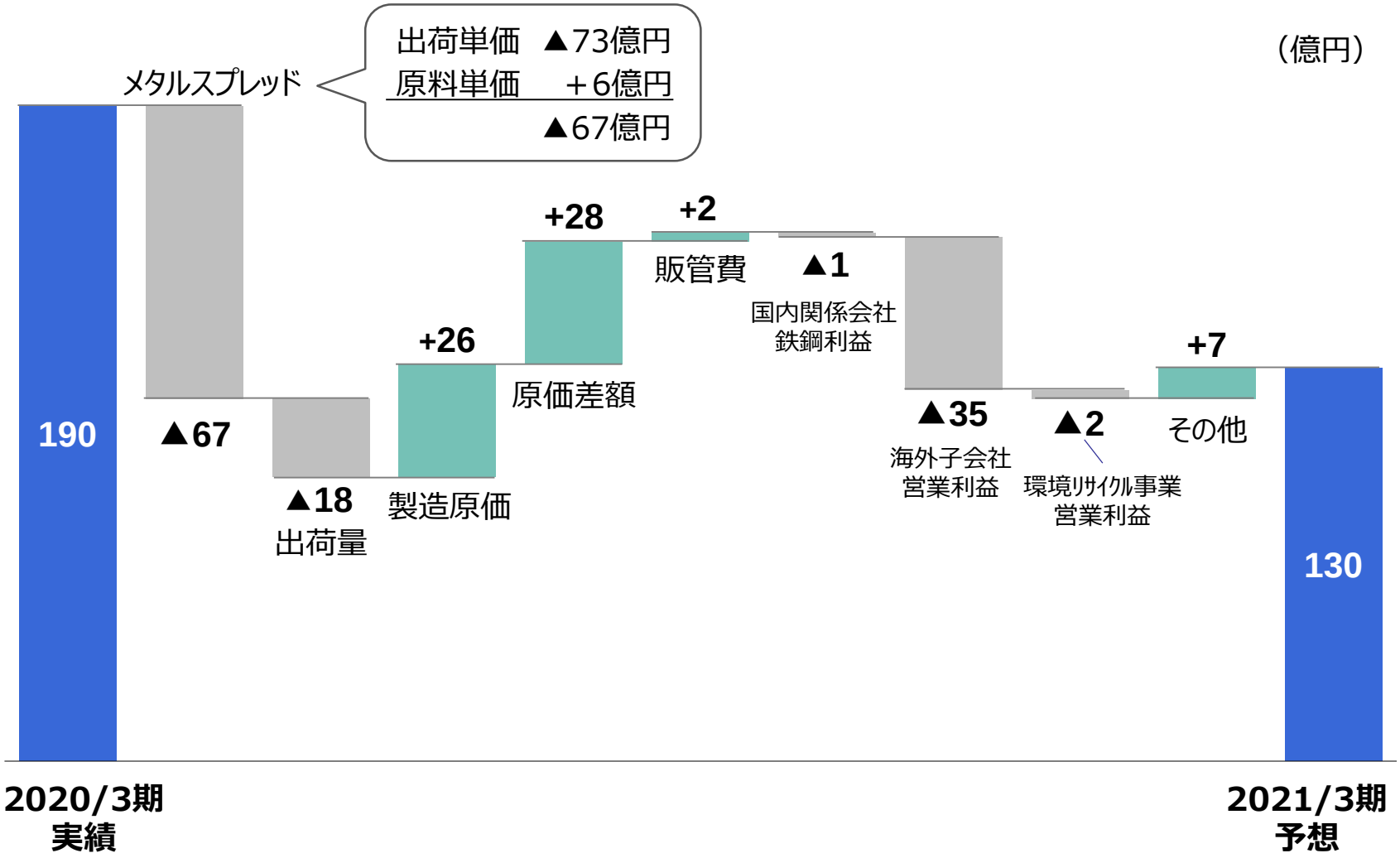
※ 営業利益合計との差異は消去又は全社調整分

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

経常利益の変動要因（通期予想 vs 前期実績）

KYOEI STEEL

2021年３月期の経常利益が 前期対比 60億円減少する主な要因



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別通期業績予想（1）

KYOEI STEEL

国内鉄鋼事業

売 上 高 ：1,080億円
営業利益： 142億円
前期対比 減収・減益予想

- 新型コロナウイルスの影響により上期に続き国内建築需要は停滞する想定
- 原材料価格上昇により、下期のメタルスプレッドは上期対比縮小する見通し

海外鉄鋼事業

売 上 高 ： 1,000億円
営業損失： ▲12億円
前期対比 減収・減益予想

- **ベトナム**
  天候不良によりハウジング向け需要低調
  新販売政策の実行により生産量の確保に努める
- **米国**
  10～12月 精整設備更新工事を実施
- **カナダ**
  厳しい事業環境の継続・生産トラブルによるコストアップ

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別通期業績予想（2）

KYOEI STEEL

環境リサイクル事業

売 上 高 ： 70億円
営業利益： 9億円
前期対比 増収･減益予想

- 産業廃棄物排出量は回復基調
- 既存契約の処理量減少分をスポット案件でカバー

その他事業（鉄鋼周辺事業）

売 上 高 ： 50億円
営業利益： 0億円
前期対比 増収･減益予想

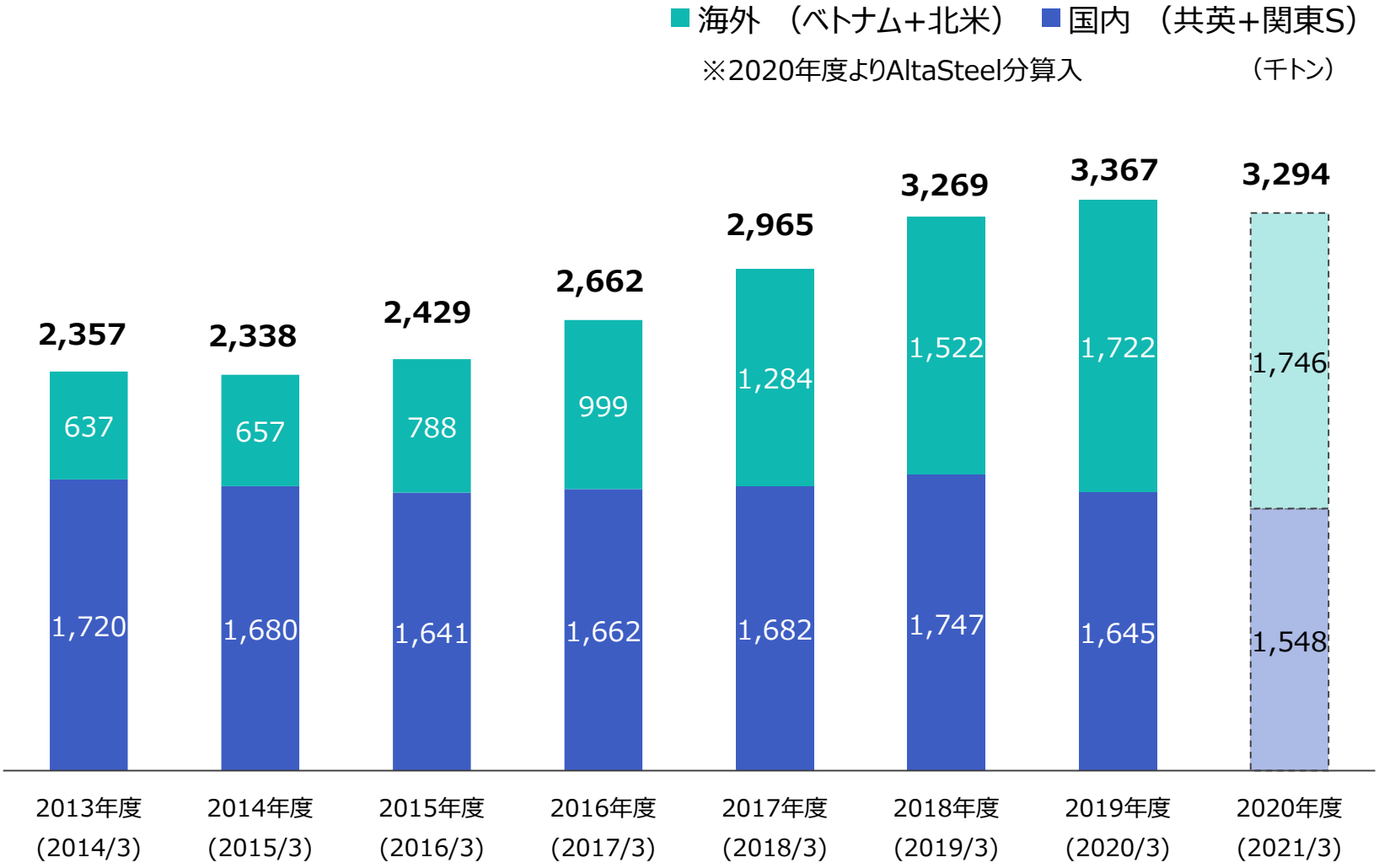
- ベトナム港湾事業：TVP社
  23年2月開港予定とする第２期事業計画始動
- ベトナム鋳物事業：VJE社
  21年1月 新工場 竣工予定
- 国内鋳物事業：㈱ 吉年
  コロナ禍の受注環境は厳しいがコスト削減は進む

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

製品出荷量推移 （国内・海外）

KYOEI STEEL

新型コロナウイルスの影響を受け、国内外ともに出荷量は減少



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

配当予想について

2021年３月期配当予想

中　間　配　当：　**１５円**（期初予想通り）

期末配当予想：　**３５円**（前回予想対比+１０円）

↓

年間配当予想：　**５０円**（前回予想：４０円）

（配当性向：25.6%）

基本的な考え方

- 企業価値向上に向けた内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続
- **配当性向25～30%（連結）**を目処に、**年間30円**以上を配当

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

1 2021年３月期 上期決算報告

2 2021年３月期 通期業績予想

3 **中期経営計画 最終年度末に向けて**

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画「Quality Up 2020」

KYOEI STEEL

“質”の強化を目指す中期経営計画

当社グループが目指す姿

- 世界のインフラ・環境づくりに貢献する企業
- 利益水準を向上しステークホルダーに還元する企業
- コンプライアンス・品質を重視する企業
- 働きがいのある安全で働きやすい職場

具体的施策

- 国内鉄鋼事業：競争力の強化・生産性の向上
- 海外鉄鋼事業：出荷量の増加・収益力の向上
- 環境リサイクル事業・鉄鋼周辺事業：収益機会の拡大
- 経営基盤の強化：ガバナンス体制の強化・グループ総合力の強化など

2020年度(最終年度)達成目標

売上高：2,800億円　/　経常利益：140億円
出荷量：400万トン（国内:180万トン、海外:220万トン）
ROS：５%以上（売上高経常利益率）　/　ROE：６%以上
配当性向：30%程度　/　3年間の総投資額：450億円

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

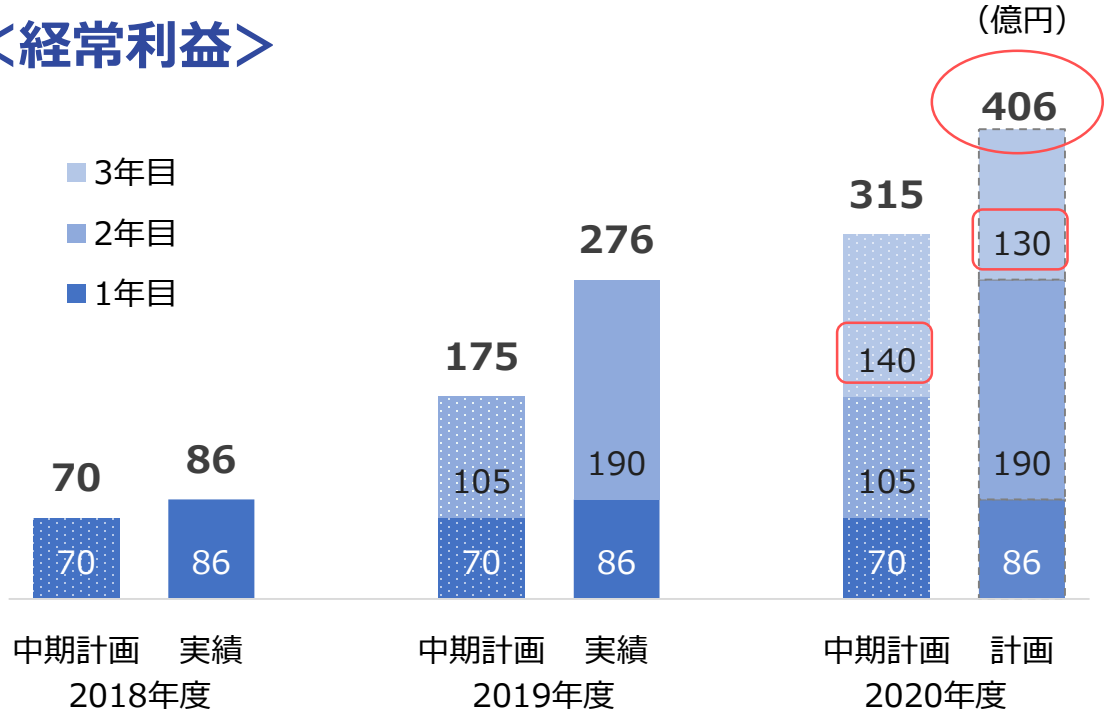
中期経営計画「Quality Up 2020」の進捗状況

KYOEI STEEL

■ 定量面・事業面

最終年度の利益目標については未達の予想も、３ヶ年合計では超過達成の見込み

＜経常利益＞



■ 定性面

- 商慣習見直しの取り組み
- 職場環境、勤務体制の改善、営業業務改革プロジェクト進捗中
- 人事制度改革
- 社外取締役人数増、品質や安全に関する全社組織発足

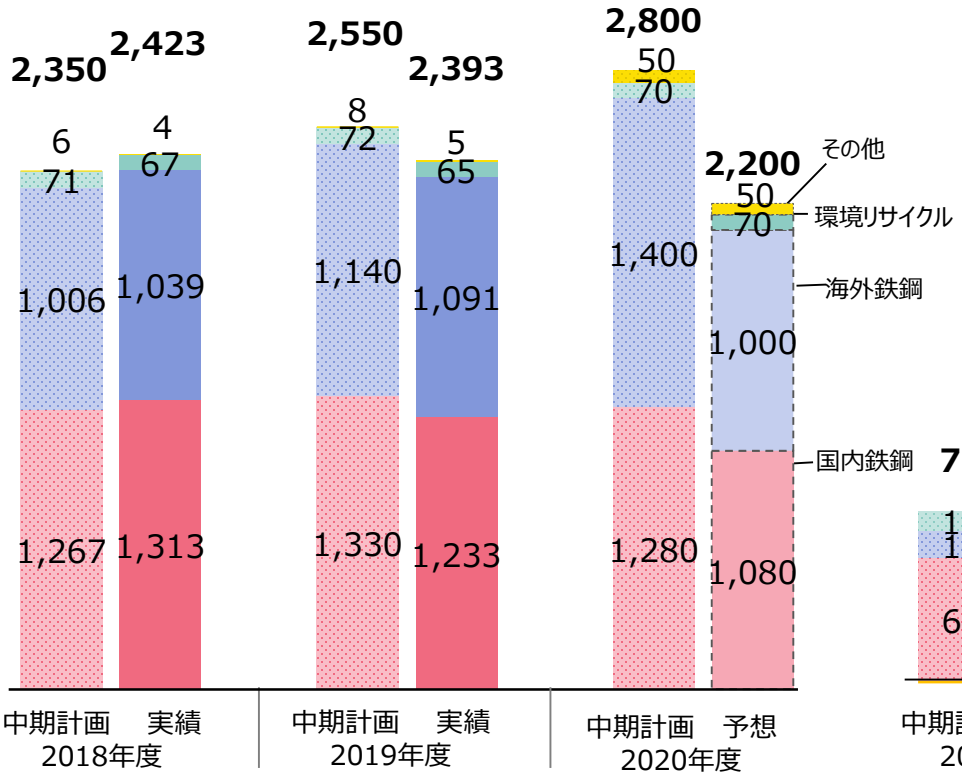
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中計対比（セグメント別 売上高・営業利益）

KYOEI STEEL

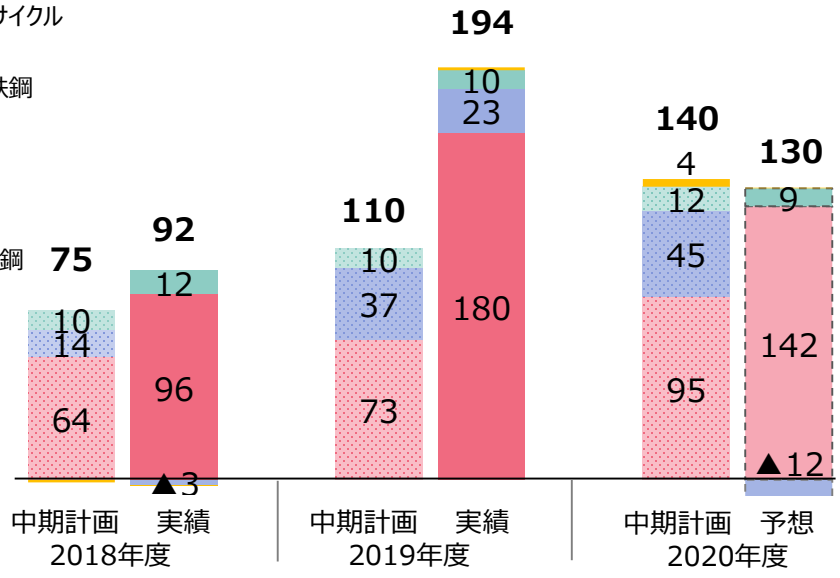
売上高

（億円）



営業利益

（億円）



※営業利益合計との差異は消去又は全社調整分

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

海外鉄鋼事業：ベトナム

KYOEI STEEL

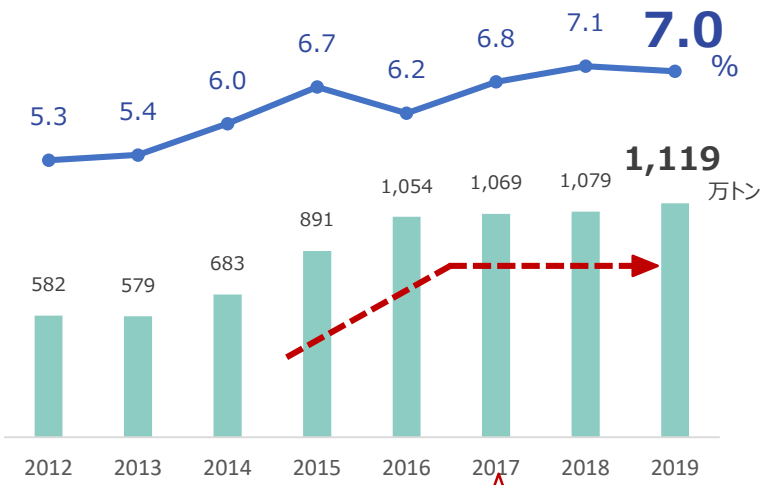
【方針】中長期的に電炉業(資源循環型事業)の優位性を実現

VKS	販売戦略の見直しによる 生産量の回復を目指す ※2026年以降に償却負担減 （約11億円/年）
VIS	対高炉のコスト構造不利に打ち勝つ 徹底的なコスト削減
KSVC	低在庫操業の継続と、 原料調達先の見直しによる安定調達

【マーケット状況】

- 競合他社(高炉・IF炉)の生産能力増強により当面の間は供給能力過剰
- 近年の鉄鋼需要は伸びが鈍化しているが、今後も建設需要の伸びは期待できる
- 中国の粗鋼生産量拡大がベトナム市場へ与える影響が懸念材料

ベトナムGDP成長率/
条鋼製品見掛け消費量の推移



2017年以降、GDP成長率の堅調な伸びに対し、
条鋼製品の見掛け消費量はほぼ横ばいで推移

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

海外鉄鋼事業：米国①

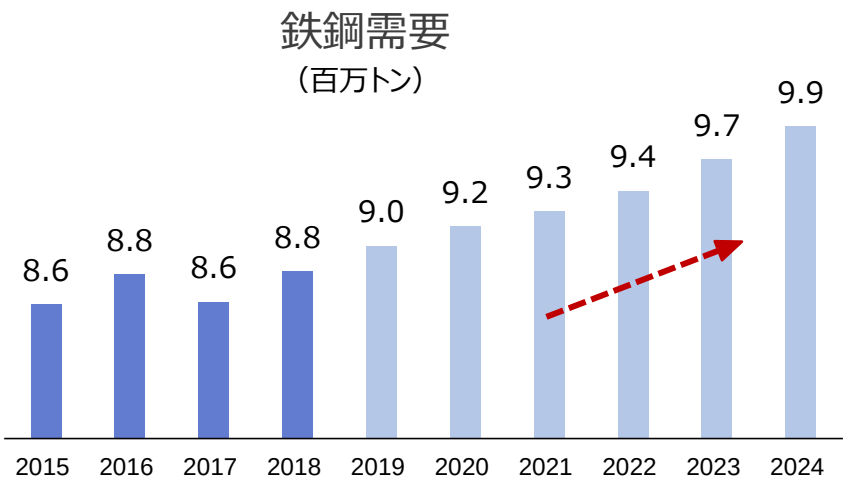
KYOEI STEEL

【方針】スクラップ発生地の利点を活かした地産地消ビジネスの拡大

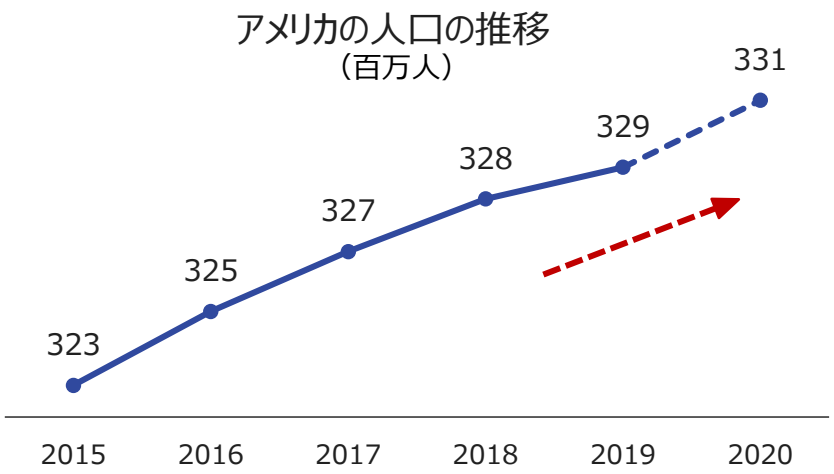
鉄筋	約15万トン/年 ※2020年見通し	精整ラインの自動化合理化工事を10～12月に実施 年間2～3万トンの増産・増販体制を確立
ボール	約４万トン/年 ※2020年見通し	ボール事業最大手Molycopとの合弁事業スタート 製造技術の向上と販売の安定化を図る

【マーケット状況】

- 鉄筋需要は人口増加により、今後も一定の伸びが見込まれる
- 棒鋼とスクラップのスプレッドは、この10年程度は安定的に300~400ドルで推移



出典：Concrete Reinforcing Steel Institute資料（2019）



出典：世界銀行

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

海外鉄鋼事業：米国②

世界最大手の鉱山向け鉱石粉砕鉄球メーカー Molycop社と合弁事業を開始

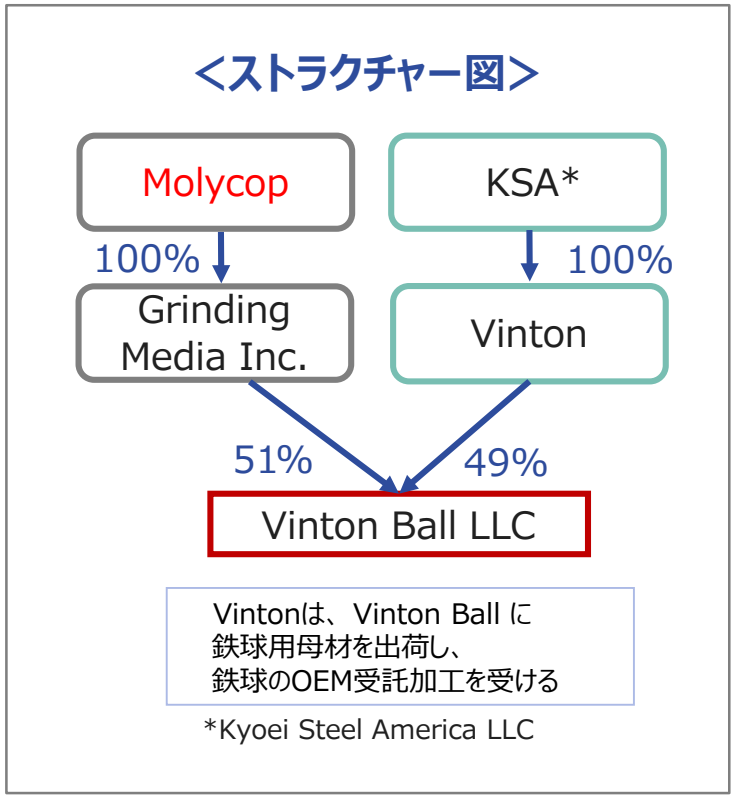
本合弁の意義

- 世界最大手メーカーMolycop社の製造ノウハウ獲得
- 鉱山向け鉄球ビジネスの収益の安定化

⇒ カナダ アルタスチールも含めた Molycopグループとの連携強化

合弁会社 概要

名称	:	Vinton Ball LLC
所在地	:	米国 テキサス州
代表者	:	テイラー・スミス
事業内容	:	鉱山向け鉱石粉砕鉄球の製造・販売
資本金	:	100千米ドル（約10.5百万円）
事業開始日	:	2020年11月2日
出資者及び持分比率	:	Grinding Media Inc.　51% Vinton Steel LLC　49%



KYOEI STEEL LTD.　All rights reserved.

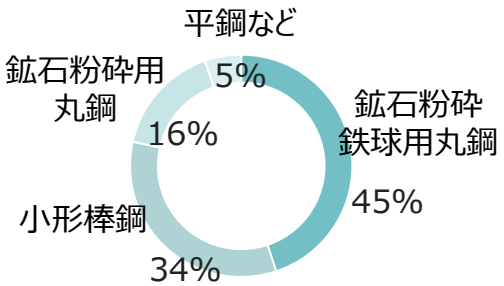
海外鉄鋼事業の戦略：カナダ

KYOEI STEEL

【方針】鉱山向け事業の強みを活かしつつ地産地消ビジネスを拡大

鉱石粉砕鉄球用丸鋼	Molycopとの連携強化
小形棒鋼(鉄筋)	輸入代替としての拡販余地あり
鉱石粉砕用丸鋼	北米シェア90%を維持

＜製造品種構成＞

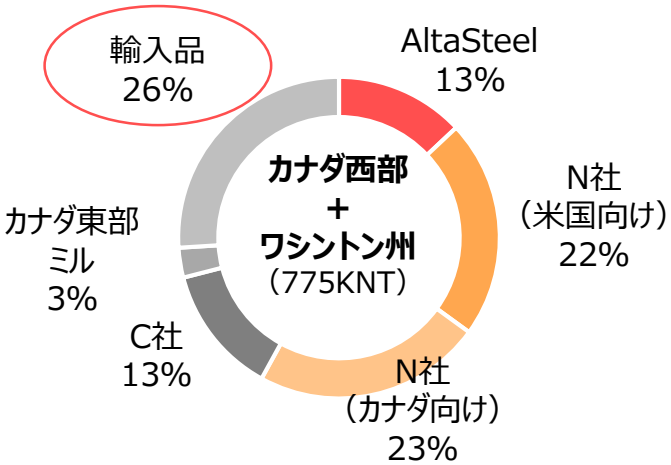


（2019年実績）

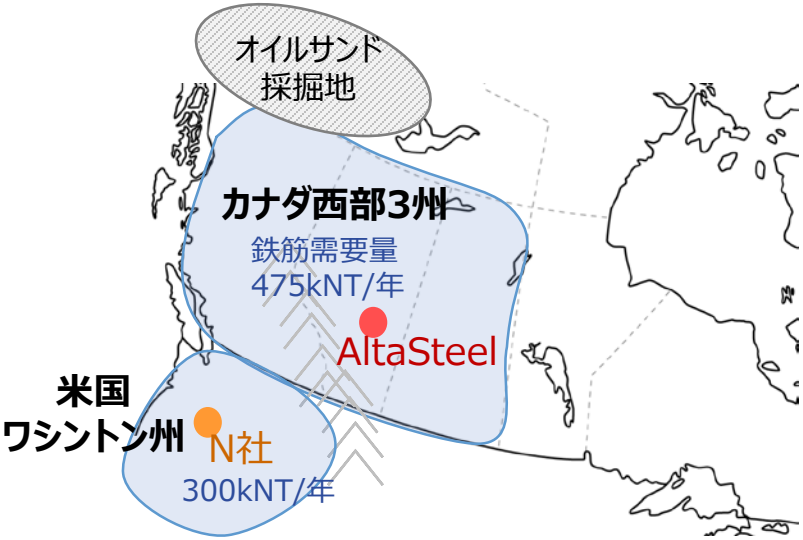
【マーケット状況】

- カナダ西部では唯一の電炉ミル
- スクラップ発生地の利点を活かし、北米西海岸の鉄筋需要を取り込める市場環境

〈鉄筋シェア〉



〈カナダ西部MAP〉



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

「新型コロナウイルスショック」を踏まえた取り組み

KYOEI STEEL

「Quality Up 2020」プラス

① 国内鉄鋼事業 - 最適生産・販売体制の構築	• 国内4工場の相互補完体制の強化 • 積極的な設備更新投資の実施 • 物流・デリバリー体制の強化 • 営業業務プロセス改革　新システム導入へ
② 海外鉄鋼事業 - グローカルニッチ戦略の強化	• 海外子会社の現地化推進（自立的運営） • 北米2社（Vinton・Alta）の相互連携
③ ポストコロナ時代に対応した グループ総合力の強化	• 共英産業と共英メソナの経営統合 • 新規ビジネスへの取り組み強化
④ サステナブルな社会の 実現に向けた取り組み	• 環境報告書の発刊とESG推進室の設置 • ゼロエミッションに向けた取り組み強化
⑤ ワークスタイルの変化に対応した 職場づくり・人づくり	• 新人事制度の導入　• 多様な人材確保 • 福利厚生設備の充実　• スマートワークの推進 • スマートファクトリー推進室の設置（工場設備のIT化推進）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

① 国内鉄鋼事業：最適生産・販売体制の構築

KYOEI STEEL

積極的な設備更新投資

- 今年度投資額 70億円（計画）
  ※ 共英+関東スチール

  今後必須とされる設備更新をメインに
  職場・作業環境の改善も併せて実施

全自動システム導入予定の製品倉庫
（枚方事業所） ※黄色囲み部分

物流体制・グループ輸送部門の強化

- 運送会社の子会社化による
  デリバリー体制の一部内製化
  （トレーラーなど車両30台を追加保有）

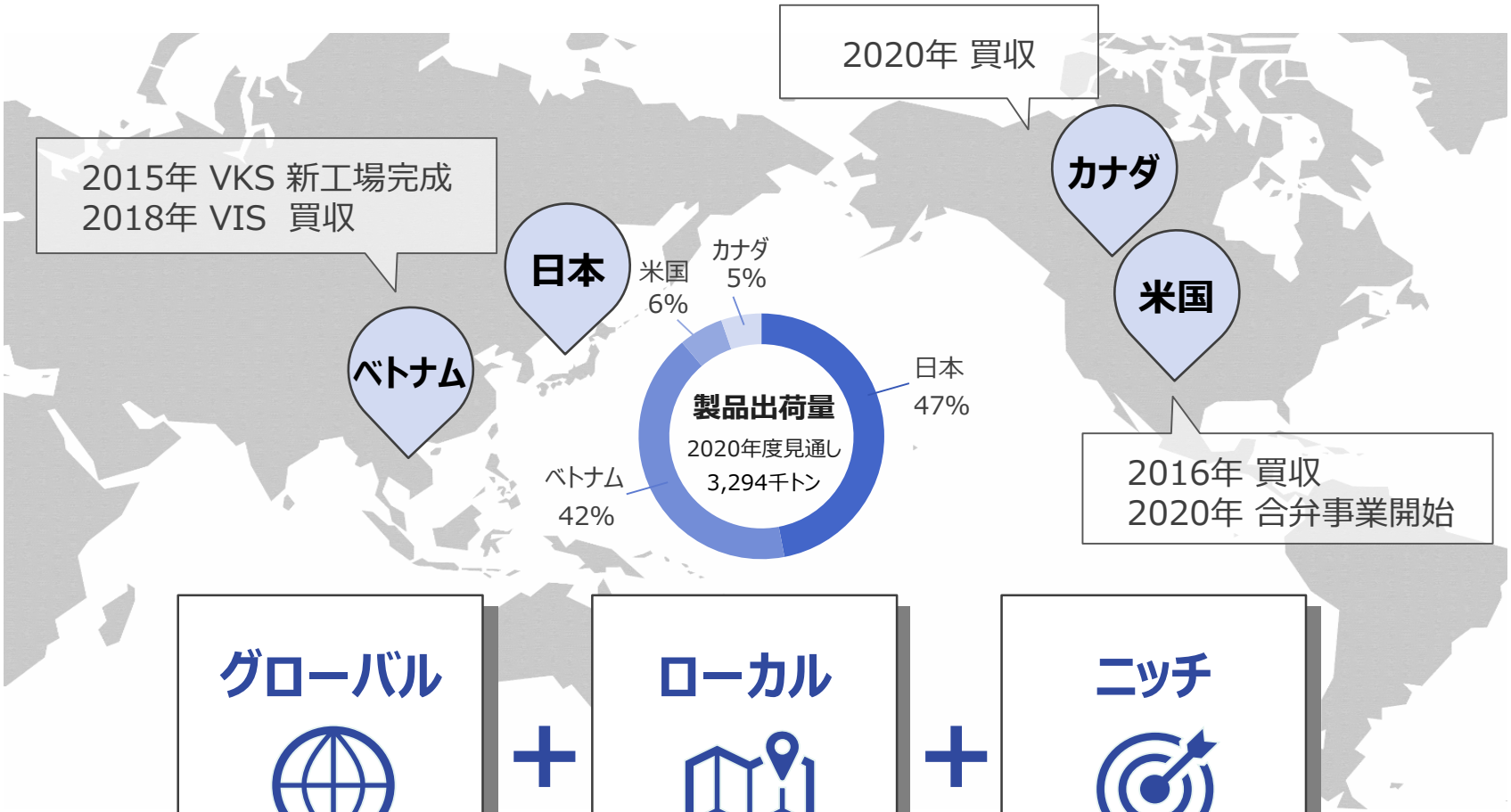
トランス更新作業の様子
（関東スチール）

営業業務改革の推進

- 販売・購買等業務プロセスの標準化・
  見える化に着手：「プロジェクトOne」
  ➡ 2022年度中にシステム化完了予定

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

② 海外鉄鋼事業：グローカルニッチ戦略の強化



グローバル ＋ **ローカル** ＋ **ニッチ**

日・亜・北米 世界3極体制

地産地消の 事業展開

エリア・製品

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

③ ポストコロナ時代に対応したグループ総合力の強化

KYOEI STEEL

主要子会社である共英産業と共英メソナを統合（2021.4.1付）

- シナジー発揮、意思決定の迅速化、内部統制強化、業務効率化
- 事業基盤の拡大、財務基盤の強化 ⇒ 次代につながる事業投資・設備投資
- 新規事業（含むＭ＆Ａ）の取り組み強化

共 英 産 業

・産業廃棄物処理、再生製品販売
・鉄筋・ネジ鉄筋加工および組立工事
・鋳物製品販売
・鉄鋼資材、緑化資材等の販売　ほか

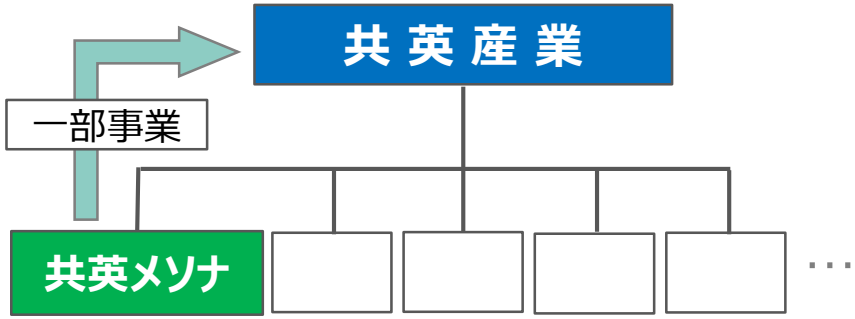
売上高 218億円　経常利益 ７億円

共 英 メ ソ ナ

・運輸事業
・産業廃棄物運搬・処理
（主にメスキュード）

売上高 33億円　経常利益 0.7億円

※売上高・経常利益は2020年3月期実績



＜狙い＞

- 環境リサイクル事業の強化
- 鉄筋加工・施工事業の強化
- 鉄鋼周辺事業（鋳物事業等）の強化
- 共英製鋼のサポート部門（運輸事業等）の基盤強化
- 経営管理部門の集約・強化

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

④ サステナブルな社会の実現に向けた取り組み

KYOEI STEEL

直近の取り組みと今後の予定

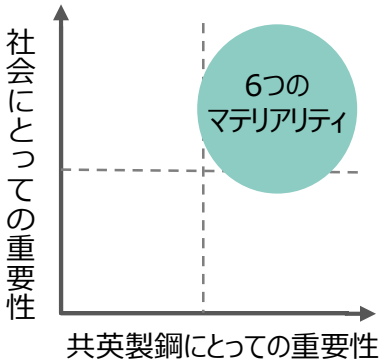
2019年　環境報告書の発刊

2020年　ESG推進室の設置
　　マテリアリティ特定

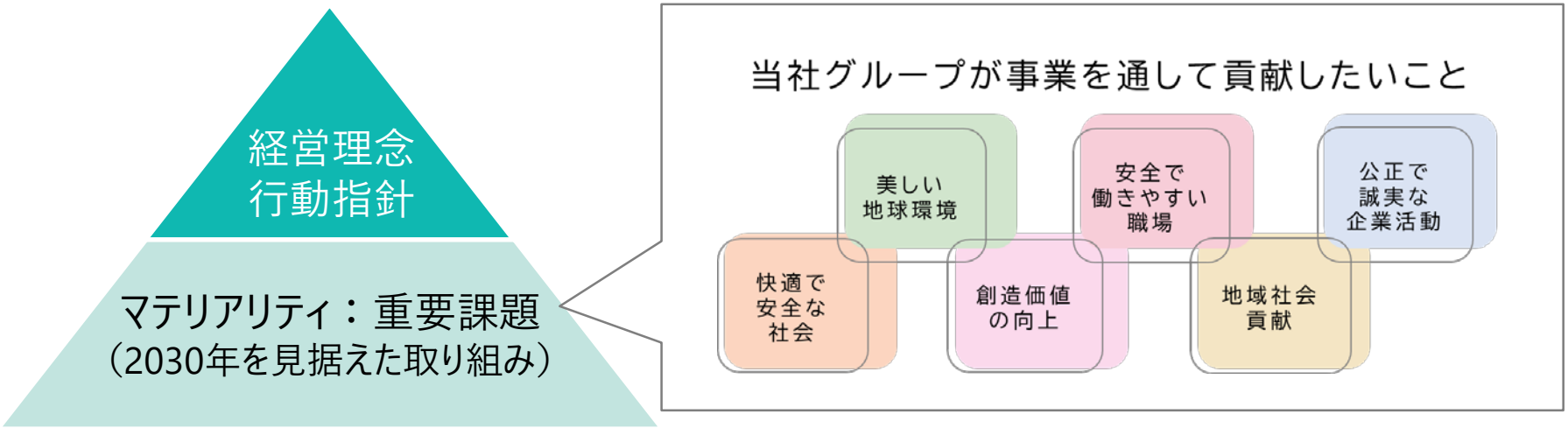
2021年～ 次期中期経営計画の開始
　→ マテリアリティに対する中期目標の策定と、
　　実現のための取り組みを検討

＜参考＞マテリアリティの特定プロセス

① 課題を抽出・整理
② 優先順位を付け、マテリアリティとして特定



共英製鋼のマテリアリティとその位置づけ



時代の要請に対応した資源循環型・脱炭素社会実現に向けた取り組み強化

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

⑤ ワークスタイルの変化に対応した職場づくり・人づくり

KYOEI STEEL

職場環境の整備

- 炉前作業の無人化、工場の自動化推進
- 福利厚生施設のリニューアルを進行中
- 人事制度改革、リモートワークの基盤整備

環境配慮型製品の発売

- 水性塗料を用いた人と環境に
  やさしい製品を開発・発売
  （製品名：カラーアングル Eco74）

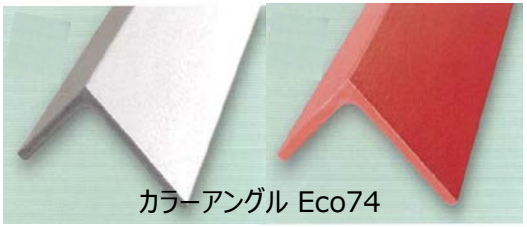
炉前作業の無人化

枚方事業所 サンプリングロボット導入

夜間操業の是正

昼間操業の動線に合わせ、
レイアウト変更した駐車場付近の様子

環境配慮型製品の発売



ホルムアルデヒド等級は最高水準の
F☆☆☆☆（フォースター）取得

誰もが働きやすい職場づくり

女性用シャワールームなどを整備

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

KYOEI STEEL

厳しい市場環境の中、
事業リスクの分散化を図りつつ
資源循環型ビジネスの
フロントランナーを目指します

2021年4月より 次期中期経営計画スタート

【参考】Molycop 概要

KYOEI STEEL

鉱石粉砕用鉄球製造販売 世界最大手

- 創業　：　1917年
- 売上　：　13億ドル
- EBITDA　：　1.5億ドル級
- 従業員数　：　約1,700名
- 本社　：　アメリカ合衆国ネブラスカ州オマハ
- 代表者　：　CEO Jim Anderson
- 事業　：　鉱石粉砕用鉄球や浮遊選鉱用の化学品、ボルト等鉱山用消耗品の販売。オーストラリア拠点では車輪も製造。
- 製造拠点　：　北米（カナダ1・アメリカ1・メキシコ1）南米（ペルー3・チリ2）オーストラリア3インドネシア1の計12拠点。

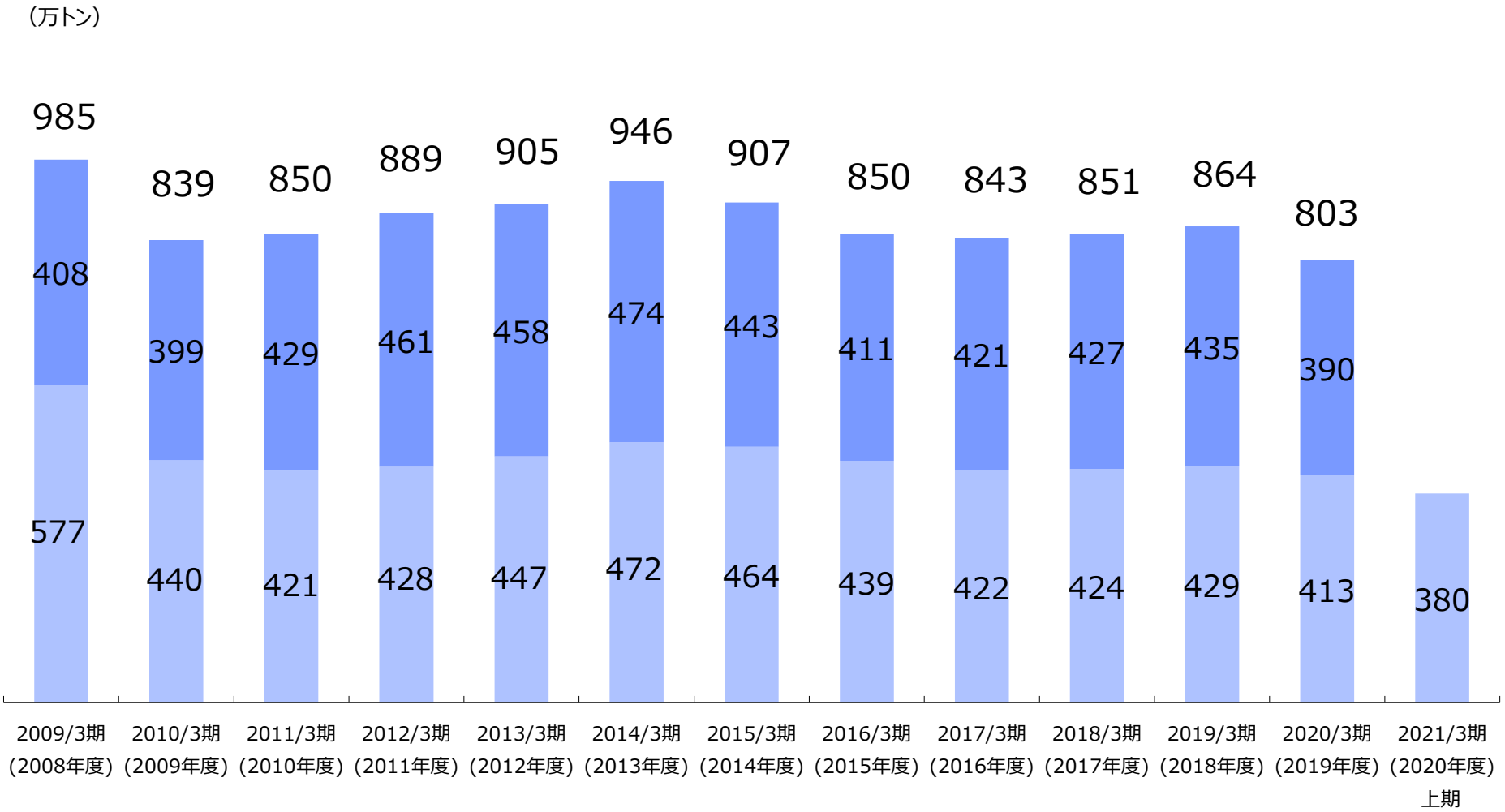
拠点（2018年時点）

● … 製造拠点

参1

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

【参考】小形棒鋼生産量（国内）



（出典）日本鉄鋼連盟資料

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

【参考】当社グループの国内拠点

山口事業所
異形棒鋼（全サイズ）、構造用棒鋼、
小形形鋼（平鋼、Iバー、等辺山形鋼）

枚方事業所
異形棒鋼（細物）、丸鋼

その他の国内拠点
- 共英リサイクル㈱
- 共英加工販売㈱
- みどり精密工業㈱
- 中山鋼業（持分法適用）

共英産業㈱
鉄筋加工、鋼材販売ほか

関東スチール㈱
異形棒鋼（細物）

名古屋事業所
異形棒鋼（全サイズ）、
ネジ節鉄筋、高張力鋼

㈱堺リサイクルセンター
スクラップ集荷・加工

㈱吉年　鋳物製造

㈱共英メソナ
環境リサイクル事業ほか

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

【参考】当社グループの海外拠点：ベトナム

ベトナム・イタリー・スチール（VIS）社

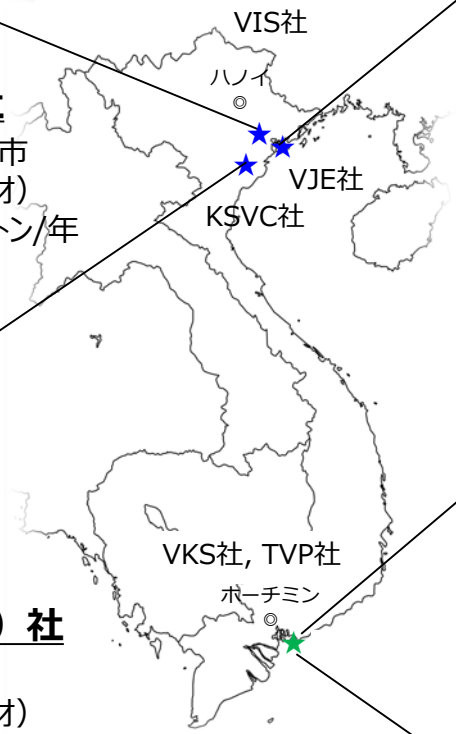
所　在　地： ベトナム国フンエン省、ハイフォン市
事業内容： 鋼材の製造・販売　（棒鋼、線材）
生産能力： 製鋼45万トン/年、圧延30万トン/年

ビナ・ジャパン・エンジニアリング（VJE）社

所　在　地： ベトナム国ハイフォン市
事業内容： 銑鉄鋳物製品の製造・販売
生産能力： 9,000トン／年

キョウエイ・スチール・ベトナム（KSVC）社

所　在　地： ベトナム国ニンビン省
事業内容： 鋼材の製造・販売　（棒鋼、線材）
生産能力： 圧延25万トン／年



チー・バイ・インターナショナル・ポート（TVP）社

所　在　地： ベトナム国バリアブンタウ省
事業内容： 港湾事業

ビナ・キョウエイ・スチール（VKS）社

所　在　地： ベトナム国バリアブンタウ省
事業内容： 鋼材の製造・販売　（棒鋼、線材）
生産能力： 製鋼50万トン/年、圧延90万トン/年

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

【参考】当社グループの海外拠点：北米

◆ 米国・カナダ

アルタ・スチール（AltaSteel）社

工場所在地： カナダ国アルバータ州
事業内容　： 鋼材の製造・販売、
スクラップメタルの処理・販売
生産能力　： 製鋼30万トン/年、圧延27万トン/年
設　立　年　： 2020年（創業は1955年）

ビントン・スチール（Vinton）社

所　在　地　： 米国テキサス州エル・パソ郡ビントン
事業内容　： 鋼材の製造・販売（棒鋼、鉄球）
生産能力　： 製鋼25万トン/年、
圧延20万トン/年（棒鋼）
鍛造　5万トン/年（鉄球）
設　立　年　： 1962年

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.